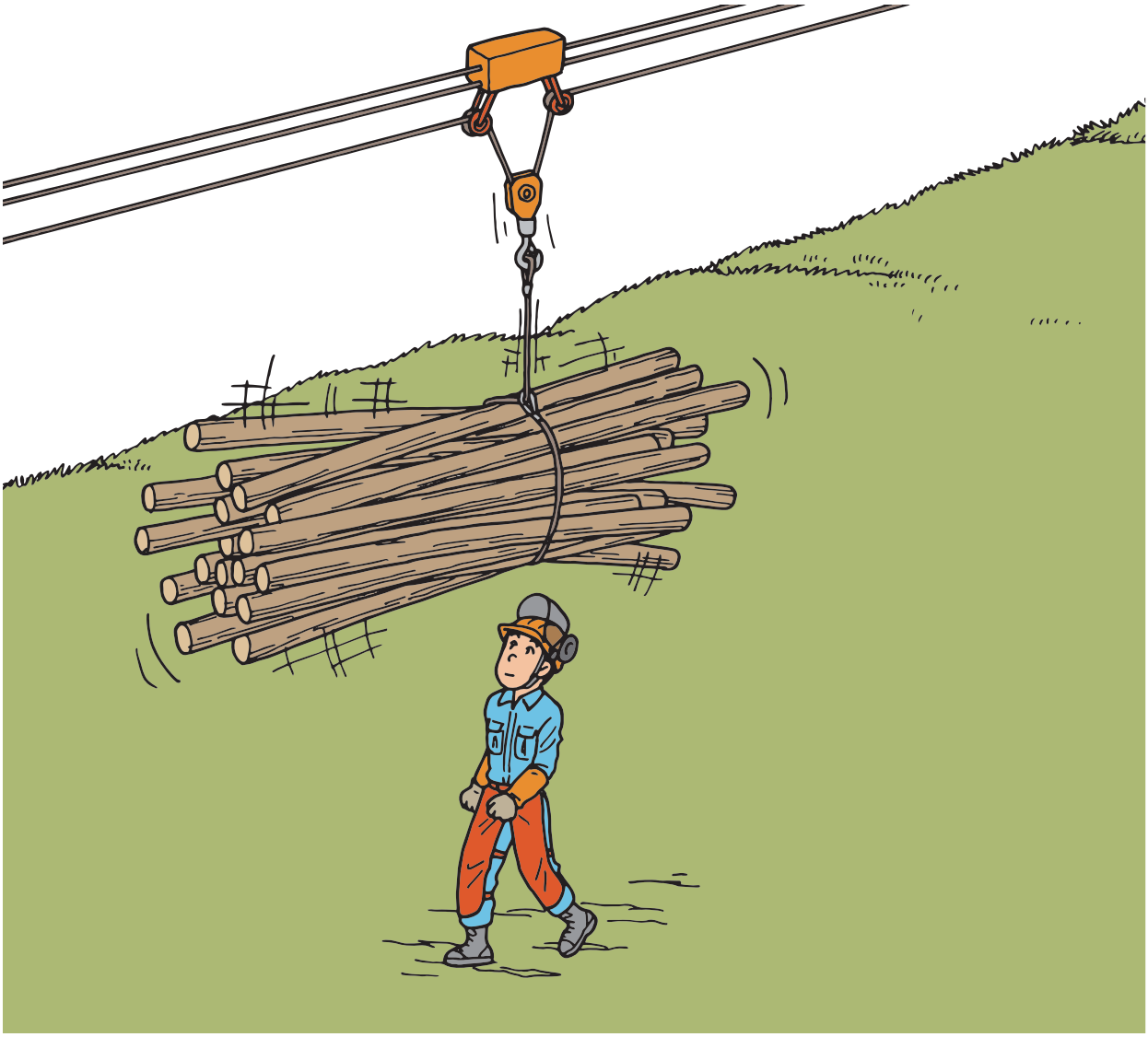
事例　No.30

簡易リスクアセスメントの実施事例

実施事例	林業架線（機械集材装置）集材作業

作　業　状　況



［ヒント］

事例　No.30

簡易リスクアセスメント記録書（林業）

林災防様式

年 月 日（天 候）	年　月　日（天候　　）	作業現場		[記録者]
作業内容		メンバー		

作業種		各欄上段の「危険要因の洗い出し」については以下による。			可能性	重大性	評価
		～するとき	～したので	～（事故の型）になる			
No 1	危険の洗出						
	どうする低減対策						
No 2	危険の洗出						
	どうする低減対策						
No 3	危険の洗出						
	どうする低減対策						
No 4	危険の洗出						
	どうする低減対策						
No 5	危険の洗出						
	どうする低減対策						
No 6	危険の洗出						
	どうする低減対策						
抜本的対策	抜本的低減対策 上欄で**リスクレベル2以下に低減しない作業**については抜本的対策を検討すること。						

[備考]

[早見表]

災害の可能性

可能性ランク	記号
かなり起こる	×
たまに起こる	△
殆ど起こらない	○

災害の重大性

重大性ランク	記号
極めて重大	×
重　　大	△
軽　　微	○

リスクレベルの対応

リスクの見積り	リスクレベル	リスクへの対応
××	5	即座に他の方法へ回避（最優先実施）
×△　△×	4	抜本的対策を実施（優先実施）
○×　×○　△△	3	何らかの対策を実施
○△　△○	2	特に対策の必要なし（残留あり）
○○	1	対策の必要なし（残留あり）